

学生 × 選挙

gakusei

選挙

学生のリアルな声がつまった

フリートークバトル!!



平成22年5月12日にCEPTが選挙啓発の一環として、福井大学の文京キャンパスにおいて、県内の大学生と「くらしと選挙」というテーマで語り合うフリートークをしました。

Q初めて投票に行ったきっかけ

最初は両親に誘われて自然と行きました。自分の手で一票入れたいなっていう気持ちもあったので。せっかく20歳になってもらった権利だから使いたいです。実際に投票に行くと自分が大人になったっていう気持ちになれます。

Q投票したことで変化や実感したこと

政権交代があったことで、自分の一票で政治が動くっていう実感がありました。また、投票して終わりではなく、その後どうなっていくのが気になって新聞やニュースをよく見るようになりました。まだよくわからないまま投票したので、どんなことをしているのかきちんと「勉強してから選ぶ」という意識も必要だと感じました。これから自分の一票に責任を持つ必要があると感じます。

Q同世代の若者が投票へいくようにするには？

マニフェストなど予備知識がないと政治に興味を持てないので、政治について学べる場があるといいと思います。また、選挙があるときは、家族や友人と「どう思っているか？」などと話すことで少しでも関心を持てると思います。子どものころから家庭で政治の話をするのも大切だと感じます。両親から分かりやすく政治について教えてもらうこともいいと思います。

★最後に…

選挙はまず一回投票に行ってみることで社会に対する意識を持つことができます。また、実際に選挙の現場を見て、候補者の方に会ってみると見方が変わったりもします。これから家族や友人など様々な人と気楽に政治などについて話せる場を作りたいですね。

20歳のみなさん!!
選挙は私たちの生活に関係しているので、一票を大切にしてこれから毎回選挙に行こうね!

